

TCFD提言に基づく情報開示

移行リスク

	想定項目	リスク	対応策	影響度
政策	規制により一部製品の製造や販売が制限ないし禁止される	<ul style="list-style-type: none"> ●仕入できない食材、資材がある ●原材料の入手制限・価格高騰 	<ul style="list-style-type: none"> ●代替品、新商品の開発 ●原材料の変更 ●商品規格変更 	中
	規制による一部素材の価格上昇や調達の困難化	<ul style="list-style-type: none"> ●材料費等の上昇 ●原材料の入手制限・価格高騰 ●調達・購買コストの上昇 	<ul style="list-style-type: none"> ●代替品、新商品の開発 ●原材料の変更 ●商品規格変更 ●価格改定交渉 	大
市場	環境負荷の大きい商材需要の減少	<ul style="list-style-type: none"> ●プラスチック容器・梱包材等の使用不可 ●原材料の入手制限・価格高騰 	<ul style="list-style-type: none"> ●環境配慮企業からの仕入れに変更 ●原材料変更・商品企画変更 	小
評判	対応の遅れによる企業ブランド低下	<ul style="list-style-type: none"> ●店舗売上の減少 ●顧客の入札評価での契約機会喪失可能性 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報開示の充実 ●顧客の方針・指針の情報早期取得、対応 	大
	情報開示の不足による外部評価の低下	<ul style="list-style-type: none"> ●店舗売上の減少 ●顧客の入札評価での機会喪失可能性 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報開示制度の透明化と信憑性による信用度の向上 ●顧客の方針・指針の情報早期取得、対応 	大

物理リスク

	想定項目	リスク	対応策	影響度
急性	急激な災害による事業拠点の操業度低下	<ul style="list-style-type: none"> ●店舗売上減、お客様、従業員の安全確保 ●パワーサプライ遮断により生産不能状態 ●事業継続に支障 	<ul style="list-style-type: none"> ●初期対応の訓練、従業員連絡網の構築 ●生産拠点を増やす ●予備電源などの確保・BCP対策の充実 	中
	サプライチェーンの被災による操業停滞	<ul style="list-style-type: none"> ●仕入できない食材、資材がある ●製品生産の遅延・停止による売上減 ●事業継続に支障 	<ul style="list-style-type: none"> ●複数サプライチェーンとの取引によるリスク分散 ●仕入先・販売先の開拓 	中
	疾病の蔓延	<ul style="list-style-type: none"> ●客数の減少 ●従業員発症による生産量低下による売上減 	<ul style="list-style-type: none"> ●安全性のアピール ●新たな事業基盤の構築 	大
慢性	慢性的な気候変動（海面上昇や気温上昇など）	<ul style="list-style-type: none"> ●仕入できない食材、資材がある 	<ul style="list-style-type: none"> ●代替品、新商品の開発 	中
	自然資源や水、電力、原材料等の供給量が不安定化	<ul style="list-style-type: none"> ●仕入できない食材、資材がある ●事業継続に影響 	<ul style="list-style-type: none"> ●代替品、新商品の開発 	小
	気温上昇により製造過程の精度低下、あるいは温度管理の追加コスト発生	<ul style="list-style-type: none"> ●仕入できない食材、資材がある ●売上に影響 	<ul style="list-style-type: none"> ●代替品、新商品の開発 ●設備の空調温度管理を徹底 	中
	害虫の増加や農作物の収量減少	<ul style="list-style-type: none"> ●仕入できない食材、資材がある ●原材料の入手制限・価格高騰 ●原料調達の悪化 	<ul style="list-style-type: none"> ●代替品、新商品の開発 ●原材料変更・商品企画変更 ●新たな調達先の確保 	中

機会

	想定項目	機会	対応策	影響度
慢性	生産や輸送の高効率化によるエネルギーコストの削減	<ul style="list-style-type: none"> ●作業動線・方法等の見直し、改善 	<ul style="list-style-type: none"> ●ソーラーパネル等有効設備利用 ●輸送効率の向上 	小
	再生可能エネルギーの一般化により調達コスト低下	<ul style="list-style-type: none"> ●光熱費等エネルギーコストの削減 	<ul style="list-style-type: none"> ●ソーラーパネル等有効設備利用・設置の研究調査 ●輸送効率の向上 	小